

60MHz帯 STL/TTL送信機

ST-60T



写真は50W機

概要

- 本機は、60MHz帯のSTL/TTL送信機です。

特徴

- 送信出力は50W最大で、ご要求によりカスタマイズします。
- 前面パネルのLCDで運用状況やアラームの表示を確認できます。
- 自然空冷方式です。

定格・性能 (50W機)

送信周波数	55～68MHz (指定1波)	
送信周波数偏差	$\pm 2 \times 10^{-6}$ 以内	
送信周波数偏移	± 40 kHz以内	
送信出力	50W最大 50 Ω /不平衡 N型コネクタ	
音声入力	0dBm標準 600 Ω 、平衡	
RFモニタ出力	50 Ω 0dBm標準 (50W出力時) BNCコネクタ	
変調周波数範囲	50Hz～10kHz	
プリエンファシス	75 μ s (50Hz～10kHzにおいて0.5dB以内)	
歪率	50Hz～10kHzにおいて1%以下	
S/N	65dB以上 (1kHz 100%変調)	
スプリアス	帯域外領域	-80dBc以下
	スプリアス領域	-60dBc以下
占有周波数帯域幅	100kHz以下	
冷却方式	自然空冷	
出力異常検知	定格 -3dB標準	
温度異常	フィンの温度が80 $^{\circ}$ C以上でアラーム出力	
電源電圧	AC 100V \pm 10% 50/60Hz	
消費電力	150VA以下 (50W時)	
使用環境	温度	-10 $^{\circ}$ C～45 $^{\circ}$ C (性能保証範囲)
	湿度	45%～90% (結露なきこと)
使用場所	屋内	
外形寸法	482 (W) \times 430 (D) \times 132.6 (H) mm (突起物含まず)	
質量	10kg以下	
標準塗装色 (前面パネル)	マンセル6. 25PB2/6 ツヤ	

